

◎注意事項をよくお読み下さい



りそな経済フラッシュ

(もうすぐ？日本のマイナス金利解除)

2024年 2月 6日
りそなHD 市場企画部
担当：苅谷

- ▶ 1月の日銀金融政策決定会合では、金融政策の正常化に向けた具体的な議論が行われたことが示された。
- ▶ 市場においては、春闘の動向を確認しつつ3月ないし4月の会合でマイナス金利が解除されるとの観測が高まっている。

1月金融政策決定会合

・物価目標の実現確度 少しずつ高まっている
 ・全ての春闘の結果を見るとかなり時期が後になる
全ての中小企業の賃金がそこそこ上がらないと判断できないわけではない

など

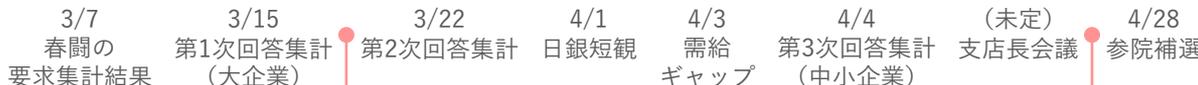


・賃金と物価の好循環実現の確度は 更に着実に高まった
 ・マイナス金利解除を含めた 政策修正の要件は満たされつつある
 ・能登半島地震の影響を 今後1~2か月程度フォローし
 マクロ経済への影響を確認できれば、金融正常化が可能な状況に至ったと判断できる可能性が高い
 ・マイナス金利解除に 適切なタイミングで踏み切る必要

など



春闘や金融政策などのおもな日程



3/18-19

金融政策決定会合

(3月会合までも) 賃金、経済、物価に関するデータもある程度でくる。
 様々なヒアリング情報も入手できる。

4/25-26

金融政策決定会合

3月に比べれば4月はより情報量が 増えるのは言うまでもない。



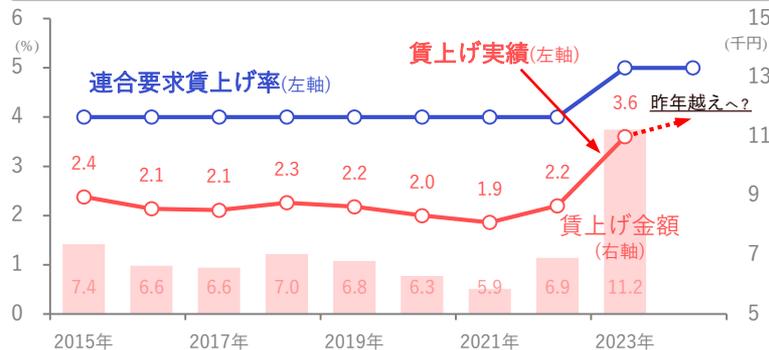
賃上げ予想

連合	+5%以上賃上げ要求
経団連・連合	2023年以上の賃上げを目指すことで一致
民間エコノミスト予想	+3.85%

賃上げ表明の企業

ホンダ、アサヒグループホールディングス、サントリーホールディングス、麒麟ホールディングス、日本生命、第一生命、明治安田生命など

賃上げ要求と実績の推移



出所:厚生労働省「民間主要企業春季賃上げ要求・妥結状況」、日本労働組合総連合会「賃上げ要求の推移」、日本経済研究センター「ESPフォーキャスト」、日本銀行、bloomberg

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。